



www.alpajapan.org

日乗連ニュース

ALPA Japan NEWS

Date 2003 . 4 . 24

No 26 - 57

発行: 日本乗員組合連絡会議・ALPA Japan

幹事会

〒144-0043

東京都大田区羽田5 - 11 - 4

フェニックスビル

TEL.03-5705-2770 FAX.03-5705-3274

E-mail:office@alpajapan.org

IFALPA

Legal , Accident Analysis(AA) , Industrial Committee

合同 Meeting 東京で開催 (6 月 9 日 ~ 12 日)

本年 6 月 9 日 (月) から 12 日 (木) の間、品川プリンスホテルにおいて、以下の予定で合同 Meeting が開催されます。Legal 委員会、AA 委員会および Industrial 委員会は IFALPA の 12 ある委員会のうちの 3 つであり、日乗連にもそれぞれ対応する委員会があります。

IFALPA は、その国際的な活動の基礎となる Policy を毎年年次総会で決定しており、2003 年の年次総会は 4 月 4 日から 8 日までの間、ポルトガルのマデイラで開催されました。そして毎年その年次総会に向け、各々の委員会では必要な Policy 構築のための議論を年に 2 回世界各地で行っています。

世界各国の IFALPA 加盟協会は分担して自国開催に協力していますが、日乗連も世界第 4 位の加入者数の協会として、その責任を果たすべく平均して年一回、日本への委員会等の招聘を目標にしてきました。Japan ALPA 時代の 1997 年には Aircraft Design and Operation / Aerodrome Ground Environment 委員会、AA 委員会、2000 年には年次総会、2001 年には Security 委員会を日本で開催しました。そして 2003 年は Legal 委員会、AA 委員会、Industrial 委員会の Joint Committee を開催し、さらに来年は Huper 委員会を招聘する予定になっています。

今回の東京での合同委員会の開催意義は、IFALPA としての通常の Policy 構築業務に加えて、JAL706 便裁判に関連した刑事裁判が世界の航空業界に脅威を与えている事態を世界各国からの委員会参加者に正しく理解してもらい、今後、必要な IFALPA Policy を構築していくきっかけにすることです。

また、日本国内向けには AA Safety セミナーが、ICAO Annex13 に関連する航空機事故調査と刑事捜査との問題点をテーマに開催され、世界の現状を日本のパイロット、および一般に認識してもらおうと同時に、IFALPA 会長とともに、マスコミへのブリーフィングが行われます。また、政府機関への訪問もあわせて予定されています。

(次頁に予定表あり)



< 予定表 >

6月	時間	委員会等	場所	参加者
9日(月)	10時～18時	AA Safety セミナー マスコミ各社への ブリーフィング	品川プリンスホテル 新館 32階 函館	全員参加可能
	10時～18時	Industrial 委員会	新館 30階 富良野	委員会所属者
10日(火)	9時～18時	AA 委員会	新館 32階 函館	委員会所属者
	9時～18時	Industrial 委員会	新館 30階 富良野	委員会所属者
	10時～18時	Legal 委員会	新館 3階 すずらん	委員会所属者
11日(水)	9時～18時	AA 委員会	新館 32階 函館	委員会所属者
	9時～18時	Legal 委員会	新館 3階 すずらん	委員会所属者
12日(木)	9時～14時	AA 委員会	新館 32階 函館	委員会所属者